

ORACLE®

SUPPORT



オラクルナレッジ 活用ガイド

システム安定稼働のベスト・パートナー

システムの設計から運用、メンテナンス・アップグレード システム・ライフサイクルをトータルに支援

オラクル・サポート・サービスをご利用いただくのは、トラブル発生時だけではなく、オラクル・サポート・サービスは、My Oracle Support を通して全世界のお客様向けに様々な技術情報およびツール、サービスを提供しております。英語および日本語の技術情報、製品マニュアル、その他サポート用のツールなど様々な情報があります。これらの情報は、システムの構築から、次期システムへの移行まで、広くシステム・ライフサイクルのそれぞれの段階に対応しています。

この冊子は、オラクル・サポート・サービスをご利用いただくお客様向けに、データベース製品を例として、システム・ライフサイクルの各フェーズでかならず一度は確認いただきたい情報を厳選し紹介します。



システム・ライフサイクル

設計

Episode 1 Oracle技術情報の スタート・ポイント

オラクルのナレッジ・ベースには膨大な技術情報が蓄積されています。膨大な技術情報の中から目的の情報に素早くアクセスいただけるようスタート・ポイントとして活用いただきたいページを紹介しします。

アップグレード

Episode 7 製品ライフタイムの理解と バージョンアップ計画

システム・ライフサイクルを考えるうえで、製品のライフタイムとサポートレベルを正しく認識し、上位バージョンへのバージョンアップを計画することが重要です。ここでは製品ライフタイムと製品バージョンアップを支援する情報を紹介します。

メンテナンス

Episode 6 システム安定稼働の定石、 Patch Set Update (PSU)

オラクルは、お客様のシステムのメンテナンスと安定稼働のために、定期的に不具合修正を含んだ集積パッチをリリースしています。ここでは、Patch Set Update (PSU) を例にしたベストプラクティスを紹介します。

アップグレードまで、オラクルナレッジが 差し、プロジェクトの成功をお手伝いします。

登場人物



頼んだよ!

山本部長
鈴木くん、佐藤先輩の
上司。無茶振りが大好き。



やばいっす

鈴木くん
駆け出しDBA。
口癖は「やばいっす」



おいおい…

佐藤先輩
頼れる先輩。
口癖は「おいおい」

インストール

2

構築

3

Episode 2
インストールなんて
楽勝?!

Episode 3
初期設定に
役立つ情報

Oracle 製品のインストールは非常に簡単ですが、それでも沢山のお問い合わせをいただく作業フェーズでもあります。インストールの際には是非参照いただきたいナレッジを紹介します。

Oracle データベース製品インストール後に行うユーザーや、表領域、オブジェクトの管理方法など、DBAの方必見の情報を紹介します。

運用

5

テスト

4

Episode 5
パフォーマンス・モニタリングツールで
楽々監視、原因追及もばっちり

Episode 4
使ってみよう!
自動診断ツール

Oracle データベース製品では日々の監視と、いざという時の原因究明を支援するツールが用意されています。運用フェーズで威力を発揮するモニタリング・ツールについて紹介します。

My Oracle Supportでは、代表的なエラーに関して、エラーの解説と解決策の提示を自動的に行う自動診断ツールを用意しています。ここではその一例として、ORA-4031解析ツールについて紹介します。

この視点を通じて、各システム・ライフサイクルに応じたおすすめの情報をご紹介します。

Oracle 技術情報のスタート・ポイント



今回の部門サーバ構築では、Oracle Databaseで構築したいと思う。
鈴木くん、今回の部門サーバの要件は把握しているね。Oracle Databaseのエディションと、どのバージョンを選択するのがベストかレポートしてくれたまえ。
そうだ、その際に、サーバOSとして何を選ぶかも忘れないようにね。
また、既存の別のデータベースとの接続性についても確認しておいて欲しい。
更に、レポートは明日正午までに作成してくれるかな。頼んだよ。



はい。(困ったな)
(とりあえずWeb検索してみるか…) ぐへ。いっぱいあるなあ。
どれを見ればいいんだろう…。
やばいっす、これじゃ明日正午までになんて無理だよお〜。



おい、鈴木。どうした顔色が悪いぞ。
なにに、部長からそんなお題を振られたか。それでどこを探したらいいか解らないって。そんなときは、まずここを見とけ。

- **Oracle Japan : Database 技術情報 トップページ**
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1632115.1>
- **Document 2127402.1 クライアント / サーバー 異なるバージョン間の互換性サポート・マトリクス**
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=2127402.1>



あ、マニュアルから、各種検索や動作保証などいろいろとまっていますね。
知らなかった。



おいおい、ここ基本だからお気に入り登録しておけよ。

POINT

オラクルでは、マニュアル以外にもさまざまなナレッジを提供しています。全世界共通の英語のドキュメントのほかに日本独自に発信している日本語のコンテンツも充実しています。それらを統合的に紹介するページとして“Oracle Japan : Database 技術情報 トップページ”が存在します。是非こちらをお気に入り登録(My Oracle Support (MOS) のブックマーク機能)して、オラクルのナレッジへのエントリー・ポイントとしてご活用下さい。

Oracle Japan : Database 技術情報 トップページの詳細は [p.9](#) で解説しています。

インストールなんて楽勝?!



鈴木くん。レポートありがとう。なかなか良くまとまっていたよ。君やるね。



はい。ありがとうございます！



鈴木くん。そんな君にプレゼントをあげよう。
君 Oracle Database のインストールしたことなかったよな？
いい経験だからやってみなさい。明日までにね！



部長任せてください。すぐやります！こんなの楽勝です！
--- 数時間経過 ---
うげ、やばいっす。またエラーが発生したよー。だれかー助けてー！



おいおい、楽勝じゃなかったんかい？ どれどれ。
お前ねー。ここみてみる。インストールガイドの前提条件確認してないだろう！
(怒)

- ・ [マニュアル] Database 製品マニュアル一覧
<https://www.oracle.com/technetwork/jp/database/enterprise-edition/documentation/index.html>
→ 「該当バージョン」 > [View Library] > 左側の [インストールとアップグレード]
- ・ Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1946305.2>
→ [Oracle データベース] タブ > [インストール/アップグレード/パッチ適用]
- ・ Document 1351022.2 Information Center: Overview Database Server/Client Installation and Upgrade/Migration
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1351022.2>



すいません…。

POINT

インストール要件や一連の作業手順はマニュアルに記載がありますが、Tipsやトラブルシューティング等は My Oracle Support (MOS) のドキュメントで豊富に紹介しています。また、特定機能毎の情報を集約したマスターノートやインフォメーション・センターを利用することで、特定のカテゴリの技術情報をまとめて確認することができます。

初期設定に役立つ情報



ふむふむ、データベース・ユーザーや表領域、データベースオブジェクトの管理と。DBA はやることが一杯だ…。そんな僕たち DBA の強力な味方はやはりここだね。

- ・ Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1946305.2>
→ [Oracle データベース] タブ > [データベース管理]



そう言えば、開発チームの田中さんがアプリケーション開発で困っているって言っていたな。
ここ知っているかどうか、後で教えてあげよっと！

- ・ Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1946305.2>
→ [Oracle データベース] タブ > [アプリケーション開発]
- ・ Document 1389170.1 Get Proactive: Oracle Database - List of Product based Information Centers
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1389170.1>
→ [Application Development]

POINT

アプリケーション開発や、データベースの管理に関連する情報や、バックアップ・リカバリーの情報など、まとまった情報を一度に確認したいケースは多くあります。そのような場合にインフォメーション・センターは非常に便利です。

- ・ Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1946305.2>

インフォメーション・センターには、関連情報のリンク集となっているマスターノートや、カテゴリ毎に整理されたドキュメントのリスト、最近更新されたドキュメントの情報が動的に構成されているページなどがあり、お客様の利用シーンに応じて関連情報にアクセスしやすくするための工夫がなされています。

使ってみよう！ 自動診断ツール



ちょっと開発期間が延びてしまったな…。でも、もちろんサービスインは当初の予定通りだ。開発にコストを掛けたからには、テストはサクッと終わるよな！
じゃあ、よろしく！



わかりました！！ 任せてください！
よーし、本番と同じくらいのデータ量で一連の処理を実行してみよう。
あれ！！早速何かエラーがでちゃったぞ、やばいっす…。再起動してもう一回やってみよう。ううっまたでた…。よーし、My Oracle Support でエラー番号を検索してみよう♪おぉーたくさん出てきたぞ。ふむふむ…。
―― 2時間も読みふける ――
うげ、やばいっす。またエラーが発生したよー。だれか一助けてー！



おいおい、まだテストフェーズ1 終わってないの？そのペースじゃ期間までに終わらないぞ。ORA-4031 かぁ。このツール使ってみたら？日本語で使い方も紹介されてるよ。

- ・ **ORA- 4031 Troubleshooting Tool**
<https://support.oracle.com/epmos/faces/ui/gr/GrHome.jspx?domainId=ORA4031>
- ・ **Oracle Support Japan ブログ : ORA-4031 Troubleshooting Tool の紹介**
https://blogs.oracle.com/supportip/entry/ora_4031_troubleshooting_tool



おー！こんな便利なものが！英語が苦手でちゃんと見てませんでした…。やってみます！！ほー、早速推奨情報が出てきたぞ…。
SESSION_CACHED_CURSOR を小さくするなんて考えたこともなかった！てか、このパラメータ知らなかった～。
早速パラメータ変更して再実行…お！エラー解消したぞ、やったー！
先輩ありがとうございます！！



英語の情報もたくさん便利なものがあるから活用しない手はないぞ！

POINT

テストや運用での予期せぬエラーは、何よりも短時間で解決が求められます。いくつかの代表的な重大なエラーについては、短時間で解決できるようこのようなツールが用意されていますので、是非お役立て下さい。これらのツールのインターフェースは英語ですが、日本語の解説が提供されているものもあります。

パフォーマンス・モニタリングツールで 楽々監視、原因追及もばっちり



鈴木くん、ユーザー部門から「今朝からシステムにアクセスするのに時間がかかる」ってクレームがきてるぞ！今すぐ何とかしろ！！



ひー！まじですか。やばいっす。
あ、ホントだ。ログインにすごい時間がかかってるな…。
よし、こんなときは事前に設定していた OS Watcher をみてみよう！

・ OS Watcher (OSW) の紹介

https://blogs.oracle.com/supportip/entry/os_watcher_osw_%E3%81%AE%E7%B4%B9%E4%BB%8B

・ Document 1509957.1 OSWatcher ユーザー・ガイド

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1509957.1>



おお、事前にパフォーマンス診断ツールを設定してたなんて、お前成長したね。
おや、CPU 使用率が高いな。AWR もチェックしてみよう。あと、システムの構成をチェックするには ORAchk も有効だぞ。
もし、サポートに問い合わせる時は TFA なら調査に必要な情報が1コマンドで収集できるから便利だぞ。

・ Document 1773633.1 AWR によるパフォーマンス診断

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1773633.1>

・ Document 1727627.1 [10g 新機能] 自動パフォーマンス統計(AWR:Automatic Workload Repository)

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1727627.1>

・ Document 1545832.2 ORAchk - Oracle スタックのヘルス・チェック

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1545832.2>

・ Document 11609374.1 TFA コレクタ - 強化された診断情報収集のためのツール

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1609374.1>

POINT

障害が発生した際に、障害前後でのOSやOracle Databaseの状態を知ることが原因の特定や対処を行う際に非常に重要です。OS情報については、OSやネットワーク情報を収集するOS Watcherというツールが提供されています。

また、Oracle Databaseの定期的な情報収集にはOracle Databaseの機能としてAutomatic Workload Repository(AWR)があります。

これらを使用することによって障害発生時の状態を後から解析することができます。

また、サポートに問い合わせる必要がある時は、問題に応じて1コマンドで必要な情報が収集できるTFAの使用をお勧めします。

システム安定稼働の定石、RU/RUR (リリース・アップデート/リリース・アップデート・リビジョン)



～ MOS で ORACLE Support NewsLetter 号外 をみて～

お、リリース・アップデート/リリース・アップデート・リビジョンが公開されたぞ。適用するための情報収集と具体的なスケジュールを立てる必要がありますね、山本部長。

- Document 1284265.1 Oracle Premier Support - Oracle Database Support News Archive
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1284265.1>
→毎月発行される DB 関連 News で日本語翻訳版にもアクセスできます
- Document 1662538.1 Database, FMW, EM Grid Control, OCS ソフトウェア不具合修正ポリシー
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1662538.1>
- Document 1754840.1 初心者のための Oracle Database パッチ
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1754840.1>
- Document 2289862.1 リリース・アップデートの概要と FAQ
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=2289862.1> ※ビデオも[こちら](#)にあります。



いまシステムは安定稼働しているんだからそんなもんいらんだろ。



だめですよ！不測の事態に備えることで継続した安定性を保てるんですよ。定期的に行われるリリース・アップデート/リリース・アップデート・リビジョンのために今月はスケジュールに余裕を持たせているのでお任せください！



そ、そおかあ。たしかに不測の事態への準備不足は信頼失墜を招くからな。軽率な発言をしてすまなかった。



おー！鈴木くんが部長を説得するまでに…。成長したねえ～（涙）



まだまだ佐藤先輩にはかないません。

POINT

オラクルは、1月、4月、7月、10月の四半期ごとにRU/RUR(リリース・アップデート/リリース・アップデート・リビジョン)を提供しています。ここには、セキュリティの脆弱性に関わる修正とオラクルが重要であると認識し厳選したいくつかの修正が含まれます。システム運用において、これらの適用を予め年間計画に組み込むことで、潜在的なリスクを未然に回避できるようになるため、結果としてシステムをより安定的に運用することができるようになります。

製品ライフタイムの理解とバージョンアップ計画



鈴木くん、そろそろ各システムの Oracle Database についてアップグレードを検討しないといけないと思っているんだが…。



そうですね。12.1 の Premier Support 終了予定が発表されていますから、早めに計画を立てないといけないですね。たくさんのシステムを抱えていますし。

- ・ **ライフタイム・サポート**

<http://www.oracle.com/jp/support/lifetime-support/index.html>

- ・ **テクニカル・サポート・ポリシー**

<http://www.oracle.com/jp/support/policy/index.html>

- ・ **Database 製品マニュアル一覧**

<https://www.oracle.com/technetwork/jp/indexes/documentation/index.html#database>
→ 「該当バージョン」 > [View Library] > [インストールとアップグレード]

- ・ **Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント**

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1946305.2>
→ [Oracle データベース] タブ > [インストール/アップグレード/パッチ適用]

- ・ **Document 2413744.1 現在のデータベース・リリースのリリース・スケジュール**

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=2413744.1>



そうなんだよ。そこでだね、今回そのプロジェクトリーダーを鈴木くんに頼みたいと思っているんだが、引き受けてくれるかね。全てのシステムが対象になるのでかなり大規模だぞ。



え、まじですか？がんばります！！



本当に成長したな！

POINT

長期的に安定したシステムの運用を行っていただくために、オラクルは「ライフタイム・サポート・ポリシー」という方針のもとサポート・サービスを提供しています。これらを理解することで、計画的なバージョンアップを進めてください。また、アップグレードについてもインフォメーション・センターからアップグレードに関連した情報をまとめて確認できますので、是非ご活用ください。


My Oracle Support でのユーザー登録方法

オラクルの提供するナレッジを活用するには、My Oracle Support でのユーザー登録が必要です。ユーザー登録の方法は以下のファースト・ステップ・ガイドに詳しく解説されていますのでご参照下さい。

※My Oracle Support のユーザー登録にはサポート ID(CSI) が必要です。サポート ID により、お客様は My Oracle Support にある使用可能なすべてのパッチ、ドキュメントおよびトラブルシューティング情報にアクセスすることができます。

※パートナーが提供するサポート・サービス(技術問い合わせ等)をご利用中のお客様は、サポート・パートナー様にサポート ID をご確認ください。

 [Oracle Premier Support ファースト・ステップ・ガイド](#)
(お客様向け)

 [オラクル製品サポート・サービス ファースト・ステップ・ガイド](#)
(パートナーとご契約のお客様向け)



上記ガイドの公開先:

Oracle Japan Web > サポート > 製品別サポート窓口

 oracle.com/jp/support/support-services-list

製品別サポート窓口

主要製品群	方法
対象製品詳細は、リンク先をご覧ください。 Oracle Exadata Database Machine Oracle Exalogic Elastic Cloud Oracle Database Oracle Enterprise Manager Sun Software Misc	> Web : My Oracle Support > 電話番号 : 0120-099-638 / 03-6834-6011(日本語または英語) ※お問い合わせ時には、サポートID(CSI番号)をご用ください。

ご利用ガイドまたはサイト

対象	ガイドまたはサイト
全ての製品	 Oracle Premier Supportにご契約のお客様へ (PDF)  Oracle Premier Supportファースト・ステップ・ガイド (PDF)  My Oracle Support ユーザーアカウントの作成と管理 (PDF)  My Oracle Support SR作成ガイド (PDF)
Oracle Engineered Systems (Exadata, Exalogic, Exalytics, SuperCluster)	 Engineered Systems向け My Oracle Support SR作成ガイド (PDF)
Sun Hardware	> ASRのご紹介 Oracle Auto Service Request for Sun Systems
Oracle Linux/Oracle VM	 UBL/VM Oracle Support Serviceをご契約のお客様へ (PDF) > Unbreakable Linux Network (ULN) FAQ > Unbreakable Linux Network(ULN) [パッチ、セキュリティアラートの入手]
BEA(World Wide Field Organization (WWFO))	> 日本語技術情報サイト-日本語技術情報の参照のみ
パートナーによるオラクル製品のサポートをご契約のお客様	 オラクル製品サポート・サービス ファースト・ステップ・ガイド

My Oracle Support にログインできるようになったらオラクルが提供するあらゆるナレッジを有効活用しましょう。設計フェーズでお伝えしたとおり、さまざまな情報が“Oracle Japan : Database 技術情報トップページ”のページで一元管理されていますので、まずはこのページを「**お気に入り記事**」に追加しましょう。ここでは、このページにリンクされている主要な情報について解説します。

[Document 1632115.1: Oracle Japan : Database 技術情報トップページ](#) ※紹介ビデオも[こちら](#)にあります。

★ Oracle Japan : Database 技術情報トップページ (ドキュメントID 1632115.1)

↑上のスター・アイコン(☆)をクリックしてお気に入り記事に追加しましょう！

対象製品: Oracle Database/Enterprise Manager/Oracle GoldenGate/Engineered Systems/Exadata, Exalytics/Oracle Database Appliance) Middleware / EEE / Applications / Systems / EPM

LINKS

- Database 技術情報トップページ紹介ビデオ **NEW**
- オラクルナレッジ活用ガイド
- OTN - 製品マニュアル
- Oracle Database
- 18c 12.2 12.1 11.2 11.1 10.2 10.1 9.2/9.0.1
- Oracle Enterprise Manager
- 13.2 13.1 12.1 11.1 10.2/10.1 9.2
- Oracle GoldenGate
- 日本語マニュアル検索
- メッセージ画面が出た方/検索の使い方を知りたい方は [こちら](#)
- MCS 利用のヒント
- MCS ナレッジ
- Support Japan Blogs
- Support Japan
- Twitter
- サポートニュースレター (JP)
- DB Support News (ENV.JP)
- オラクルエン지니어通信

お知らせ

- 2019.04.19 **Oracle Critical Patch Update Advisory - April 2019 日本語翻訳版 が公開されました。NEW**
パッチの入手方法については、このサイトの情報も併せてご覧ください
- 2019.04.19 **Oracle Database Support Newsletter - Issue April 2019 Volume 98 が配信されました。NEW**
※ 日本語訳 もリリースしました。
4月号もデータベース機能アプリのご紹介や、Oracle データベースのアップグレードに関する推奨事項についての追加情報、リリースされたばかりの CPU April 2019 の情報等盛りだくさんですので、是非、ご参照ください。
- 2019.04.11 **オラクル・サポート・ニュースレター Vol.183(2019年4月)が公開されました。NEW**
- 2019.03.29 **5/22 Webセミナー「Java SE のサポートと新しいリリースモデル」のご案内**
Java SE と Java を利用する Oracle 製品 での Java サポートについて説明します。また、Java の新しいリリース・モデルについても紹介します。Java のリリースや更新に関する知識を深めたい方、Java を継続しより安全にご利用いただけるようにと企画しました。詳細および参加ご登録は [2493051.1](#) をご参照ください。
- 2018.12.21 **データベース 11.2.0.4 ご利用のお客様へ**
11.2.0.4 の延長サポート(Extended Support)のレベルが変更になりました。詳細はこちらの「Oracle データベースのライフタイム・サポート・パッチ (エラー修正)&アップグレード・パス」の「DB11.2.0.4」の欄をご確認ください。

ホット・トピック [バックナンバー](#) **必見**

- Oracle データベースの新しいリリース・更新モデルの日本語ビデオが公開されました。 (2019/05/09) **NEW** Ranking **Ranking** Database 製品 日本語&英語 Doc Monthly Top 50 PV Ranking (2019/05/10) **UP** **※4月 Ranking**が更新しました!
- Oracle データベースの新しいリリース・更新モデルの日本語ビデオが公開されました。
変更点、アップデート、リビジョンとは何か、それぞれのメリット・デメリット等が分かり易く説明されていますので、是非、ご覧ください。
 - 2528953.1 新しい Oracle Database のリリース・更新モデルのご紹介Get **1471735.1** Oracle Premier Support Get Proactive! Database ,Enterprise Manager , Exadata

インフォメーション
日本語ドキュメント **UP** **※最近の新版・更新ドキュメント、目的別の情報閲覧に最適!**

パッチ情報

- パッチとは
- Oracle データベース - データベース・パッチ提供方式の概要 - 12.1.0.2 以前
- Oracle データベース - データベース・パッチ提供方式の概要 - 12.2.0.1 以降
- パッチのコンフリクト (競合)を確認する方法
- データベース・パッチ競合の解決方法
- 11gR2 RAC/Restart環境へ個別パッチ適用時の注意点
- CPU Apr 2019 **NEW**
- リリース・アップデートの概要とFAQ
- My Oracle Support でパッチを検索 My Oracle Support の「パッチと更新版」タブで「パッチ名または番号」にBUG番号を入力するとパッチを検索ダウンロード出来ます。パッチの探り方の詳細はこちら
- My Oracle Support コンフリクト・チェッカーの使用方法

Oracle Database

- パッチセットのリリース予定
- 推奨パッチ(PSU)の情報

動作保証

- 製品ごとの動作保証
- 動作保証の確認方法
- CSプラットフォーム毎の動作保証情報
- 異なるバージョンの間の互換性サポート

サポート・ポリシー

- ライフタイム・サポート
- テクニカル・サポート・ポリシー
- エラー・コレクション・ポリシー
- サーバ仮想化のサポート指針

① LINKS

各バージョンの日本語製品マニュアルへのリンク集です(使用方法については次ページ以降で紹介しています)。その他にも、サポート・ニュースレターへのリンクや、日本オラクル・カスタマーサポートのエンジニアがお勧めする旬な技術情報、サポート情報を提供する公式ブログや Twitter へのリンクなどを用意しています。

② お知らせ

サポート・ニュースレター(英語/日本語)や、セキュリティ関連リリース情報をお知らせとして公開しています。

③ ホット・トピック

問い合わせの多い内容や、日本オラクル・カスタマーサポートのエンジニアからのお勧め情報を随時掲載しています。

④ 必見

参照頻度の高い技術情報をカテゴリ毎に整理して紹介しています。PSR の関連情報、各種プロアクティブ・ツールのドキュメント、Exadata 関連の必見情報など幅広い情報がまとまっています。これら情報に、1 クリックでアクセスできます。

⑤ パッチ情報

パッチとは何か?という初心者の方からパッチ適用のスペシャリストまで全ての方に必要な情報がまとまっています。パッチのことなら、ここをチェックしてください。

⑥ 動作保証

動作保証関連で参照頻度の高いドキュメントへのリンク集です。

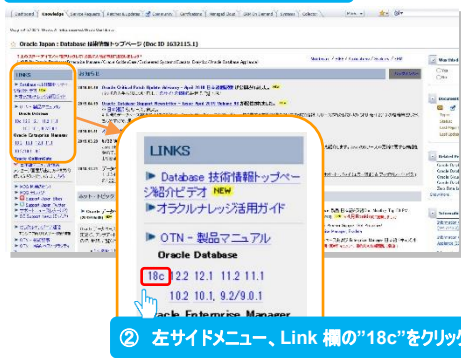
⑦ サポート・ポリシー

Oracle 製品を有効に利用するためのライフタイム・サポート・ポリシー、テクニカル・サポート・ポリシー、パッチに関連したエラー・コレクション・ポリシーなどサポート関連ポリシーへのリンク集です。

Oracle Japan : Database 技術情報トップページからは、Oracle Database と Oracle Enterprise Manager、Oracle GoldenGate の各バージョンごとの日本語マニュアルへのリンクを用意しています。特定のバージョンの個別のマニュアルを確認したい場合にご利用下さい。

例) 18c のマニュアルが見たい場合

① Database 技術情報トップページから

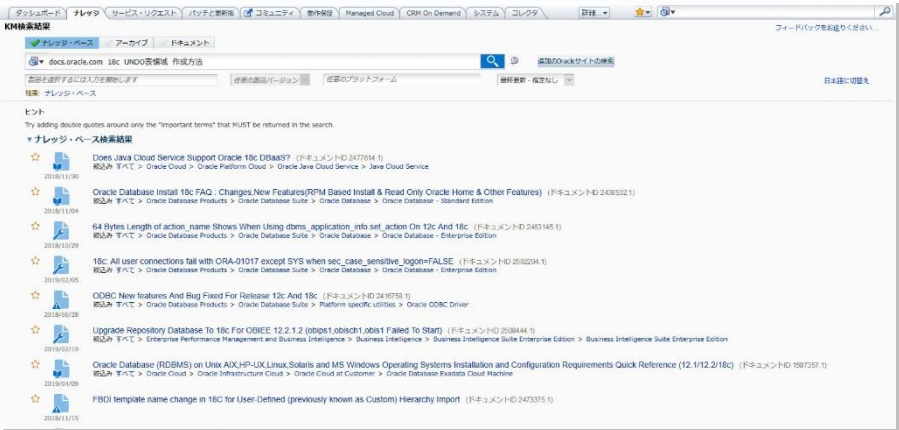


英語製品マニュアルのアクセス・検索方法

英語の製品マニュアルは、My Oracle Support の検索画面からキーワード検索が可能です。

ここにキーワードを入力

docs.oracle.com 18c UNDO表領域 作成方法




マニュアルの探し方

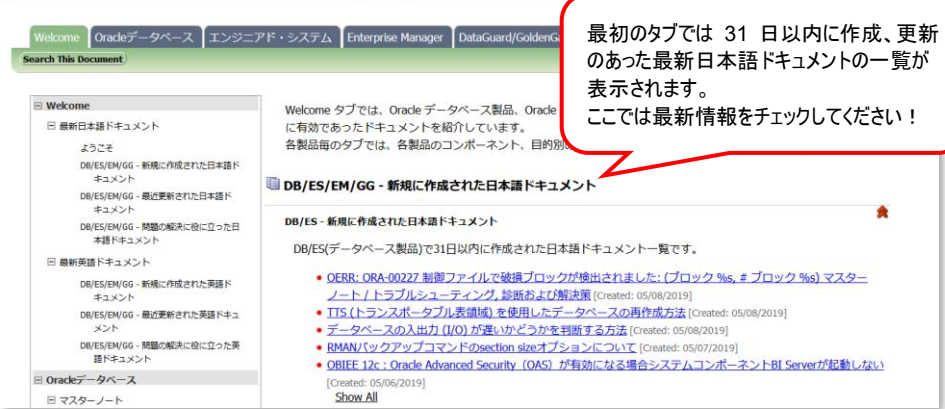
どのマニュアルに目的の情報が記載されているかわからない場合にはキーワード検索を利用してきましょう。キーワードに“docs.oracle.com”と”バージョン”を含めると目的のバージョンの製品マニュアルの記述を探しやすくなります。

検索キーワード例： docs.oracle.com 18c UNDO 表領域 作成方法

ここでは製品ごと、カテゴリごとの日本語ドキュメントの索引ページを提供しています。

 [Document 1946305.2](#) インフォメーションセンター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント

☆ インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント (ドキュメントID 1946305.2)



最初のタブでは 31 日以内に作成、更新のあった最新日本語ドキュメントの一覧が表示されます。ここでは最新情報をチェックしてください！

DB/ES/EM/GG - 新規に作成された日本語ドキュメント

DB/ES - 新規に作成された日本語ドキュメント

DB/ES(データベース製品)で31日以内に作成された日本語ドキュメント一覧です。

- OERR: ORA-00227 制御ファイルで破損ブロックが検出されました: (ブロック %s, #ブロック %s) マスターノート/トラブルシューティング, 診断および解決策 [Created: 05/08/2019]
- TTS (トランスポートテーブル領域) を使用したデータベースの再作成方法 [Created: 05/08/2019]
- データベースの入出力 (I/O) が遅いかどうかを判断する方法 [Created: 05/08/2019]
- RMAN [バックアップコマンド] section size オプションについて [Created: 05/07/2019]
- OBIEE 12c: Oracle Advanced Security (OAS) が有効になる場合システムコンポーネント BI Server が起動しない [Created: 05/06/2019]

Show All



Oracleデータベース

インストール, アップグレード関連マニュアル

Oracle Database および付随の製品の様々なプラットフォームへのインストール、アップグレード、新機能関連のマニュアルが提供されています。

[インストール、新機能関連のマニュアル\(18c\)](#)

[インストール、新機能関連のマニュアル\(12.2\)](#)

[インストール、新機能関連のマニュアル\(12.1\)](#)

- **インストール・ガイド** - より多くの詳細な記載により、様々なシナリオによるインストール方法を説明しています。
- **クライアント・インストール・ガイド** - データベース・サーバーがインストールされていないホスト上での、Oracle Databaseのクライアント・ソフトウェアのインストール方法を説明します。
- **補足インストール・ガイド** - データベースに含まれていますが、それとは別にインストールされる製品のインストール方法を説明します。

新機能

- Oracle 18c 情報 [Document 2417103.1]
- Oracle 12c R2 (12.2) 情報 [Document 2214480.1]
- Oracle 12c R1 (12.1) 情報 [Document 1773967.1]
- Oracle 11gR2 新機能 [Document 1773436.1]
- Oracle 11g 新機能 [Document 1773436.1]

全般

- 現在のデータベース・リリースのリリース・スケジュール [Document 2413744.1]
- 初心者のための Oracle Database パッチ [Document 1254840.1]
- Oracle データベース - データベース・パッチ提供方法

インストール/アップグレード/パッチ適用

製品ごとのタブをクリックすると、更にカテゴリごとに役立つドキュメントの一覧が整理されています。ここではお客様に必要な情報をカテゴリごとに確認することができます！

前述の各フェーズでは、特にご参照いただきたい技術情報に絞ってご紹介しました。ここではさらに、システム・ライフサイクルの各フェーズで有益な技術情報をご紹介します。なお、公開されている技術情報は随時追加されますので、最新の情報を得るためにも、上記で解説したドキュメントの検索システムをご利用下さい。

要件定義/ヒアリング/システム設計フェーズ

[マニュアル] Database 製品マニュアル一覧

⇒ [該当バージョン] > [View Library] > [インストールとアップグレード]

⇒ [License Information]

⇒ [ライセンス情報]

[Oracle Japan : Database 技術情報トップページ](#)

⇒ [動作保証]の各種リンク

▼Database

[Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#)

[>> Oracle データベース >> マスターノート](#)

[>> Oracle データベース >> データベース管理 >> データベース管理者必見情報](#)

[>> Oracle データベース >> データベース管理 >> 領域管理](#)

[>> Oracle データベース >> データベース管理 >> UNDO 管理](#)

[>> Oracle データベース >> データベース管理 >> メモリ管理](#)

[Document 2413744.1 現在のデータベース・リリースのリリース・スケジュール](#)

[Document 2127402.1 クライアント / サーバー 異なるバージョン間の互換性サポート・マトリクス](#)

[Document 1755077.1 \[マスターノート\] 初期化パラメータ](#)

[Document 1755199.1 \[マスターノート\] トレースファイル・ログファイルの管理](#)

[Document 1755295.1 \[マスターノート\] 領域管理\(セグメント・エクステント・ブロック\)- 見積もり](#)

[Document 2254736.1 マスターノート: Oracle セグメント記憶域の概要](#)

[Document 1747142.1 11gR2 RAC : Oracle Clusterware のログ格納場所について](#)

[Document 1702418.1 Oracle のバックグラウンド・プロセスには、どのようなものがありますか。](#)

[Document 1741443.1 DB_WRITER_PROCESSES の値、CPU の数、そしてプロセッサ・グループの数の関係について](#)

[Document 1714242.1 既存セッションのセッション情報およびプロセス情報を取得する方法](#)

[Document 1740187.1 \[11g 新機能\] 自動メモリ管理\(AMM\) について](#)

[Document 1741326.1 \[11g 新機能\] MEMORY_TARGET と SGA_TARGET、PGA_AGGREGATE_TARGET の依存性](#)

[Document 1754118.1 自動メモリ管理\(AMM\) における各コンポーネントのサイズ調整について](#)

[Document 1754350.1 メモリの自動管理を使用していない環境におけるコンポーネント・サイズの自動調整について](#)

[Document 1747846.1 自動共有メモリ管理\(ASMM\) における各コンポーネントのサイズ調整について](#)

[Document 1722921.1 SGA\(System Global Area\)サイズについて](#)

要件定義/ヒアリング/システム設計フェーズ

- [Document 1710274.1 データベースのメモリ管理の単位\(グラニュー\)について](#)
- [Document 1716378.1 共有プールの理解及びチューニング](#)
- [Document 1712079.1 共有プールにおけるメモリ割り当てアルゴリズム\(概要\)](#)
- [Document 1743749.1 バッファ・キャッシュのサイズ変更時の注意点](#)
- [Document 1702448.1 表のデータの論理サイズの見積もり](#)
- [Document 1701344.1 索引のサイズの見積もり方法 \(B*Tree\)](#)
- [Document 1703286.1 どの BLOCK に何件データが入っているか確認する方法](#)
- [Document 1722289.1 表、索引、クラスタから未使用の領域のみを解放する方法](#)
- [Document 1710404.1 エクステントはどのように割り当てられるか](#)
- [Document 1710464.1 TABLESPACE を速く DROP する方法 \(TABLESPACE の EXTENT を効率よく結合する方法\)](#)
- [Document 1729639.1 ローカル管理表領域内のセグメントの STORAGE について](#)
- [Document 1720515.1 ローカル管理表領域で管理するエクステントのサイズ](#)
- [Document 1738152.1 PGA AGGREGATE TARGET 設定時における一時表領域のエクステント・サイズ設定の目安について](#)
- [Document 1715490.1 SORT オペレーションが発生した時の一時セグメントの動作](#)
- [Document 1770158.1 グローバル・キャッシュ・サービス\(LMS\)プロセスの起動数について](#)
- [Document 1766510.1 マルチテナントアーキテクチャの基本情報](#)
- [Document 1573991.1 データベース・パラメータ PGA AGGREGATE LIMIT を使用してプロセス・サイズを制限する](#)
- [Document 2517855.1 12.2.0.1 で dblink を介して PDB をホットクローンする方法](#)
- [Document 2492139.1 18c で自動インメモリーのレベルを有効にする方法](#)
- [Document 1544360.1 RAC と Oracle Clusterware のベストプラクティスとスターター・キット\(プラットフォーム固有\)](#)
- [Document 1589581.1 RAC と Oracle Clusterware ベスト・プラクティスとスターター・キット \(Linux\)](#)
- [Document 1590967.1 RAC と Oracle Clusterware のベスト・プラクティスとスターター・キット\(Solaris\)](#)
- [Document 1589306.1 RAC と Oracle Clusterware のベスト・プラクティスとスターター・キット\(Windows\)](#)
- [Document 1573314.1 RAC / Oracle Clusterware ベスト・プラクティスとスターター・キット\(AIX\)](#)
- [Document 1573349.1 RAC と Oracle Clusterware のベスト・プラクティスとスターター・キット\(HP-UX\)](#)
- [Document 1925647.1 \[マスターノート\] データベースサーバーに対する Linux OS の要件](#)
- [Document 2152814.1 12.1.0.2 Oracle クラスタウェアの診断およびアラート・ログは ADR に移動しました](#)
- [Document 1770194.1 12cR1 RAC : Oracle Clusterware のログ格納場所について\(R12.1.0.2 ~\)](#)
- [Document 2152810.1 Oracle クラスタウェア・ログおよび RDBMS ログのローテーション・ポリシー](#)
- [Document 1748169.1 11gR2 RAC : Oracle Grid Infrastructure のログのローテーションについて](#)
- [Document 1746480.1 RAC : Oracle Clusterware Home 配下のログについて](#)
- [Document 1748553.1 11gR2 RAC : Grid Infrastructure Home 配下のログについて](#)

要件定義/ヒアリング/システム設計フェーズ

▼Exadata

- [Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#)
[>> エンジニアド・システム >> Oracle Exadata](#)
- [Document 1764602.1](#) [\[マスターノート\] Exadata](#)
- [Document 2238633.1](#) [Exadata ハイブリッド・コラム圧縮 \(EHCC\) FAQ](#)
- [Document 2239221.1](#) [Exadata スマート・スキャン FAQ](#)
- [Document 2238060.1](#) [FAQ : EXADATA ハード・ディスク・スクラブ](#)

インストールフェーズ

[\[マニュアル\] Database 製品マニュアル一覧](#)

⇒ [\[該当バージョン\]](#) > [\[View Library\]](#) > [\[インストールとアップグレード\]](#)

▼Database

- [Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#)
[>> Oracle データベース >> インストール/アップグレード/パッチ適用 >> インストール](#)
- [Document 1665172.1](#) [マスターノート: Oracle データベース・サーバー インストール](#)
- [Document 1546986.1](#) [マスターノート: Oracle データベース・クライアントのインストール](#)
- [Document 2525559.1](#) [Oracle 19c 情報](#)
- [Document 2417103.1](#) [Oracle 18c 情報](#)
- [Document 2214480.1](#) [Oracle 12c R2 \(12.2\) 情報](#)
- [Document 2248173.1](#) [Oracle データベース 12.2 64-bit \(AMD64/EM64T\) on SLES 12 SP1 のインストール要件](#)
- [Document 2254707.1](#) [12.2 データベースのインストールで "仮想アカウント" を Oracle ホーム・ユーザーとして選択する方法](#)
- [Document 2247137.1](#) [Oracle データベース 12.2 on Oracle Solaris 10 x86-64 \(64-Bit\) のインストール要件](#)
- [Document 2240674.1](#) [Oracle データベース 12.2 on Solaris 10 SPARC のインストール要件](#)
- [Document 2240645.1](#) [Oracle 12.2 RDBMS on RHEL7 または OL7 64-bit \(x86-64\) のインストール要件](#)
- [Document 2240663.1](#) [Oracle 12.2 RDBMS on OL6 または RHEL6 64-bit \(x86-64\) のインストール要件](#)
- [Document 2247151.1](#) [Oracle データベース 12.2 on Solaris 11 SPARC/ x86-64 のインストール要件](#)
- [Document 2427544.1](#) [OL6 または RHEL6 64-bit \(x86-64\) の Oracle データベース 18c インストール要件](#)
- [Document 2431136.1](#) [OL7 または RHEL7 64-bit \(x86-64\) の Oracle データベース 18c インストール要件](#)

インストールフェーズ

- [Document 2431195.1](#) [Solaris 11 SPARC/ x86-64 の Oracle データベース 18c インストール要件](#)
- [Document 2431748.1](#) [Oracle Solaris on SPARC 10 \(64-bit\) の Oracle データベース 18c インストール要件](#)
- [Document 2446109.1](#) [Oracle データベース 18c on Oracle Solaris 10 x86-64 \(64-Bit\) のインストール要件](#)
- [Document 2446511.1](#) [Oracle データベース 18c 64-bit \(AMD64/EM64T\) on SLES 12 のインストール要件](#)
- [Document 2254707.1](#) [12.2 データベースのインストールで "仮想アカウント" を Oracle ホーム・ユーザーとして選択する方法](#)
- [Document 1555362.1](#) [FAQ: Windows における Oracle Database 12.1 の Oracle Home User](#)
- [Document 2023227.1](#) [Windows Oracle Net 12c : Oracle ホームユーザとリスナーの管理](#)
- [Document 2055988.1](#) [Oracle Grid Infrastructure / Clusterware / Oracle RAC のインストール方法 \(バージョン毎の日本語マニュアルのリンク\)](#)
- [Document 2025219.1](#) [Oracle Clusterware \(CRS/GI\) と データベース、ASM の バージョン互換性について](#)
- [Document 1738598.1](#) [OPS/RAC 環境構築にあたっての注意点](#)
- [Document 1758152.1](#) [RAC 環境での oracle バイナリの権限変更](#)
- [Document 1551324.1](#) [11gR2 RAC のよくあるインストール問題](#)
- [Document 1551322.1](#) [CRS/Grid Infrastructure インストールに関する問題 Top 5](#)
- [Document 2030980.1](#) [SRDC - インストールの問題のデータ収集](#)
- [Document 2169816.1](#) [SRDC - クラスタウェア\(Grid Infrastructure および CRS\) のインストール問題のデータ収集](#)
- [Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#)
[>> Oracle データベース >> インストール/アップグレード/パッチ適用 >> SRDC インストール、パッチ適用、アップグレードで問題が発生した時の取得情報](#)

▼Exadata

- [Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#)
[>> エンジニアド・システム >> Oracle Exadata](#)
- [Document 1990658.1](#) [Exadata Database Machine と Exadata Storage Server のサポートバージョン](#)
- [Document 2209975.1](#) [Oracle Exadata Database Machine exachk と HealthCheck](#)

アプリケーション開発フェーズ

[マニュアル] [Database 製品マニュアル一覧](#)

⇒ [\[該当バージョン\]](#) > [\[View Library\]](#) > [\[開発\]](#)

アプリケーション開発フェーズ

▼ Database

- [Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#)
 - [>> Oracle データベース >> アプリケーション開発](#)
 - [>> Oracle データベース >> ユーティリティ](#)
 - [>> Oracle データベース >> バックアップおよびリカバリ](#)
 - [>> Oracle データベース >> RAC](#)
 - [>> Oracle データベース >> データウェアハウス](#)
- [Document 2037147.1](#) [\[マスターノート\] データポンプ\(DataPump\)](#)
- [Document 2058081.1](#) [Oracle サーバー - データ・ポンプ・エクスポートとデータ・ポンプ・インポートの FAQ](#)
- [Document 1727347.1](#) [\[Datapump\] Oracle 10g 以降のバージョンにおける exp/imp コマンドの位置付けについて](#)
- [Document 1738649.1](#) [\[DataPump\] はじめての DataPump \(概要\)](#)
- [Document 1738724.1](#) [\[DataPump\] はじめての DataPump \(使用方法\)](#)
- [Document 1738833.1](#) [\[DataPump\] はじめての DataPump \(トラブルシューティング\)](#)
- [Document 1983217.1](#) [Datapump インポート\(IMPDP\) 中の索引の作成順序および索引作成の最適化の方法](#)
- [Document 2313576.1](#) [エクスポート/インポート データ・ポンプ・パラメータ TRACE - Oracle データ・ポンプを診断する方法](#)
- [Document 1738942.1](#) [\[DataPump\] PARALLEL パラメータでの処理について](#)
- [Document 2058811.1](#) [エクスポート/インポート データ・ポンプのパラメータ INCLUDE および EXCLUDE -- 特定のオブジェクトをロード/アンロードする方法](#)
- [Document 2076952.1](#) [Export/Import DataPump パラメータ TABLES - 異なるスキーマの表をエクスポートおよびインポートする方法](#)
- [Document 2364786.1](#) [エクスポート/インポート データ・ポンプのパラメータ VERSION - 異なる Oracle バージョン間のデータ・ポンプの互換性](#)
- [Document 1723255.1](#) [バックアップおよびリカバリの基礎知識\(REDO/リカバリアーカイブとは何か\)](#)
- [Document 1724016.1](#) [Oracle データベースのバックアップの種類](#)
- [Document 1726794.1](#) [オンライン・バックアップとオフライン・バックアップの違いについて](#)
- [Document 1723256.1](#) [アーカイブログモード / ノーアーカイブモードの選択方法、注意点](#)
- [Document 1724206.1](#) [データベースの構成ファイルの障害とその影響 \(ノーアーカイブログモードの場合\)](#)
- [Document 1724289.1](#) [データベースの構成ファイルの障害とその影響 \(アーカイブログモードの場合\)](#)
- [Document 1723091.1](#) [自動アーカイブログモードへの変更方法](#)
- [Document 1723893.1](#) [オンラインバックアップ \(HOT BACKUP\) の取得方法 \(for UNIX\)](#)
- [Document 1723863.1](#) [OS コマンドを使用した一貫性バックアップの取得方法 \(for UNIX\)](#)
- [Document 1723896.1](#) [オンラインバックアップ \(HOT BACKUP\) の取得方法 \(for Windows\)](#)
- [Document 1723894.1](#) [OS コマンドを使用した一貫性バックアップの取得方法 \(for Windows\)](#)
- [Document 1729279.1](#) [ASM ファイルを含むデータベースのバックアップ方法](#)
- [Document 1704488.1](#) [オンライン・バックアップ取得時の注意点](#)

アプリケーション開発フェーズ

- [Document 1710650.1](#) [オンラインバックアップ中の Oracle の動作について](#)
- [Document 1607847.1](#) [Oracle10g/11g - Recovery Manager\(RMAN\) スタート・ガイド](#)
- [Document 1702326.1](#) [RMAN を使用したバックアップの方法](#)
- [Document 1719390.1](#) [RMAN: 増分バックアップの概要](#)
- [Document 1598079.1](#) [異なるプラットフォームおよびバージョン間のリストアと複製に関する FAQ](#)
- [Document 1703346.1](#) [RMAN: リカバリカタログとは何ですか? 使用しない運用ではどのような事が問題になりますか?](#)
- [Document 1671649.1](#) [RMAN のヒント、秘訣、間違いやすい落とし穴](#)
- [Document 1995301.1](#) [RMAN 以外のバックアップからブロック・メディア・リカバリ \(BMR\) を実施する方法](#)
- [Document 2013124.1](#) [RMAN : ブロック・レベル・メディア・リカバリ — 概念と実行例](#)
- [Document 1755233.1](#) [\[R11.2.0.2 RAC\] 制御ファイルバックアップ時の注意事項](#)
- [Document 1769330.1](#) [RAC 環境でスナップショット制御ファイルのパスを変更後にも ORA-245 が発生する](#)
- [Document 1756551.1](#) [R11.2.0.2 からのデータファイルへの書込みエラー時の動作仕様変更について](#)
- [Document 2517817.1](#) [Rman でオフラインのデータファイルのリカバリをスキップする方法](#)
- [Document 1751956.1](#) [11gR2 以降 : Grid Infrastructure 側で必要なバックアップファイルについて](#)
- [Document 1621610.1](#) [ソフトウェア・パッチレベルおよび 12c Grid Infrastructure の OCR のバックアップ/リストア](#)
- [Document 2327500.1](#) [SRDC - DataPump Export 一般的な問題のデータ収集](#)
- [Document 2172994.1](#) [SRDC - DataPump インポート \(IMPDP\) の一般的な問題に対する診断情報の収集](#)
- [Document 2113785.1](#) [SRDC - TFA コレクタを使用\(推奨\)または手動での RMAN バックアップ時の問題の必要な診断データ収集](#)
- [Document 2167275.1](#) [SRDC - TFA コレクタ\(推奨\)または手動の手順を用いた RMAN リストアおよびリカバリにおける必要な診断データ収集](#)
- [Document 2367800.1](#) [SRDC - RMAN 以外の情報の診断データの収集](#)

▼Exadata

- [Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#)
[>> エンジニアド・システム >> Oracle Exadata](#)
- [Document 2222946.1](#) [Exadata 重要問題](#)

テストフェーズ

[マニュアル] Database 製品マニュアル一覧

⇒ [\[該当バージョン\]](#) > [\[View Library\]](#) > [\[パフォーマンス\]](#)

▼ Database

- [Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント >> Oracle データベース >> パフォーマンス](#)
- [Document 1773633.1](#) [AWR によるパフォーマンス診断](#)
- [Document 2382252.1](#) [自動ワークロード・リポジトリ\(AWR\) レポート - 主な情報リスト](#)
- [Document 1532606.1](#) [SQLT 診断ツール](#)
- [Document 1542531.1](#) [SQL チューニング・ヘルスチェック・スクリプト \(SQLHC\)](#)
- [Document 2397043.1](#) [FAQ: SQL ヘルスチェック \(SQLHC\) よくある質問](#)
- [Document 2397512.1](#) [SQL トレース\(10046\), TKProf と Explain Plan - 概要リファレンス](#)
- [Document 2392005.1](#) [FAQ: SQL 問合せパフォーマンス - よくある質問と回答](#)
- [Document 2259185.1](#) [マスターノート: SQL クエリパフォーマンス概要](#)
- [Document 1773571.1](#) [DBMS_STATS による統計情報取得](#)
- [Document 1773922.1](#) [SQL 計画管理 - SQL Plan Management \(SPM\)](#)
- [Document 1906570.1](#) [トラブルシューティング: 新しい問合せのチューニング](#)
- [Document 1936016.1](#) [問合せパフォーマンス低下のトラブルシューティング - 推奨アクション](#)
- [Document 1941938.1](#) [自動 SQL チューニングと SQL プロファイル](#)
- [Document 2471960.1](#) [コストベース・オプティマイザの使用で間違えやすい問題 \(10.1-\)](#)
- [Document 1646029.1](#) [ベストプラクティス: パフォーマンスの問題のための事前データ収集](#)
- [Document 1642039.1](#) [ベスト・プラクティス: データベースと問い合わせのパフォーマンス問題を事前に回避する](#)
- [Document 2387737.1](#) [12.2 にて PDB レベルの AWR を作成する方法](#)
- [Document 2106498.1](#) [新しいアイドル・イベントが誤って STATSPACK レポートに表示される](#)
- [Document 2045051.1](#) [適応問合せの最適化](#)
- [Document 2318621.1](#) [Oracle データベース 12c リリース 2 へのアップグレードにおけるオプティマイザ適応機能のベストプラクティス](#)
- [Document 1920064.1](#) [クラスタウェアと RAC のネットワークと名前解決の設定を検証する方法](#)
- [Document 1591042.1](#) [RAC クラスタ環境を安定させるために行う上位 11 事項](#)
- [Document 2108297.1](#) [SRDC - SQL パフォーマンス問題の標準的な情報収集](#)
- [Document 2053242.1](#) [SRDC - データベース・パフォーマンス問題発生時に取得する標準的な情報](#)
- [Document 2045852.1](#) [SRDC - データベース・ハング時の標準的な取得情報](#)
- [Document 2126608.1](#) [SRDC - データベースのパフォーマンス問題の標準的な情報の収集方法 \(Diagnostic Pack ライセンスをお持ちの場合\)](#)
- [Document 2126958.1](#) [SRDC - データベースのパフォーマンス問題の標準的な情報の収集方法 \(Diagnostic Pack ライセンスをお持ちではない場合\)](#)
- [Document 2189112.1](#) [SRDC - RAC データベース / インスタンスのパフォーマンス問題に関する\(ハングではない\)情報の収集方法](#)

テストフェーズ

▼Exadata

[Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#) >> [エンジニアド・システム](#) >> [Oracle Exadata](#)

運用フェーズ

[\[マニュアル\] Database 製品マニュアル一覧](#)

⇒ [\[該当バージョン\]](#) > [\[View Library\]](#) > [\[管理\]](#)

[\[マニュアル\] Enterprise Manager](#)

▼Database

[Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#)

[>> Oracle データベース >> データベース管理](#)

[>> Oracle データベース >> パフォーマンス >> トラブルシューティング](#)

[Document 1772164.1](#) [よくある Oracle エラーとその対処方法](#)

[Document 2028577.1](#) [ORA-600 トラブルシューティング・ツール](#)

[Document 2026907.1](#) [ORA-7445 トラブルシューティング・ツール](#)

[Document 2075643.1](#) [ORA-3113 トラブルシューティング・ツール](#)

[Document 2028474.1](#) [ORA-3137 トラブルシューティング・ツール](#)

[Document 1917173.2](#) [シングル・インスタンス\(非 RAC\) データベースの ORA-00060 エラーの手動トラブルシューティング](#)

[Document 2072455.1](#) [トラブルシューティング: EM Express が動作しない](#)

[Document 1704560.1](#) [Oracle Database をインストールしているサーバのホスト名と IP アドレスの変更に伴う作業](#)

[Document 1723278.1](#) [ORA-4031 の主な発生原因とその対処方法について](#)

[Document 1723276.1](#) [ORA-4030 の主な発生原因とその対処方法について](#)

[Document 2031534.1](#) [ORA-4031 トラブルシューティング・ツール](#)

[Document 2031549.1](#) [ORA-4030 トラブルシューティング・ツール](#)

[Document 2027543.1](#) [ORA-2730x トラブルシューティング・ツール](#)

[Document 1723275.1](#) [ORA-1555 の主な発生原因とその対処方法について](#)

[Document 1723268.1](#) [ORA-1575 の主な発生原因とその対処方法について](#)

[Document 1723369.1](#) [ORA-1650 の主な発生原因とその対処方法](#)

[Document 1723269.1](#) [ORA-1652 の主な発生原因とその対処方法について](#)

[Document 1723267.1](#) [ORA-54 の主な発生原因とその対処方法について](#)

[Document 1723294.1](#) [ORA-60 の主な発生原因とその対処方法について](#)

[Document 1680480.2](#) [トラブルシューティング・アシスタント: トラブルシューティング・アシスタント: ORA-60 トレース・ファイルの Deadlock Graph を使用した単一インスタンス\(非 RAC\)の Oracle データベース ORA-60 エラーの診断](#)

運用フェーズ

- [Document 1723296.1](#) [ORA-4020 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1746231.1](#) [ORA-2049 \(タイムアウト: 分散トランザクションがロックを待機しています\) のトラブルシューティング・ガイド](#)
- [Document 1723265.1](#) [ORA-18 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1723266.1](#) [ORA-20 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1723274.1](#) [ORA-1000 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1752093.1](#) [ORA-609 のトラブルシューティング・ガイド](#)
- [Document 2037834.1](#) [トラブルシューティング: データベースがハングする問題](#)
- [Document 2276189.1](#) [トラブルシューティング: 遅い問合せのチューニング](#)
- [Document 1906476.1](#) [トラブルシューティング: 問合せを変更できない場合のチューニング \(11g 以降\)](#)
- [Document 2034241.1](#) [トラブルシューティング: パフォーマンスの問題](#)
- [Document 2140109.1](#) [トラブルシューティング: "ORA-00054: リソース・ビジー。NOWAIT が指定されているか、タイムアウトしました" エラーが発生する問題](#)
- [Document 1680480.1](#) [トラブルシューティング・アシスタント: ORA-00060 トレース・ファイルの Deadlock Graph を使用した単一インスタンス\(非 RAC\)の Oracle データベース ORA-00060 エラーの診断](#)
- [Document 1908418.1](#) [トラブルシューティング: 高バージョン・カウント\(High Version Count\)の問題](#)
- [Document 2012667.1](#) [トラブルシューティング: 共有プールおよびライブラリ・キャッシュ・ラッチ競合のチューニング](#)
- [Document 2013091.1](#) [トラブルシューティング ライブラリ・キャッシュ: ロック、ピン、ロードロック](#)
- [Document 1913817.1](#) [リソースを大量に消費する SQL \("上位 SQL"\) を識別する方法](#)
- [Document 2023503.1](#) [トラブルシューティング: 大量の REDO が生成される問題](#)
- [Document 1913422.1](#) [トラブルシューティング: I/O 関連の待機](#)
- [Document 1770194.1](#) [12cR1 RAC : Oracle Clusterware のログ格納場所について\(R12.1.0.2~\)](#)
- [Document 1706087.1](#) [OPS / RAC 環境でのハング時に取得すべき情報](#)
- [Document 1917996.1](#) [Oracle Linux: システムのメモリ不足状況を確認する方法](#)
- [Document 2458544.1](#) ["crsctl stat res -l" でのインスタンスリソースの出力順序が、"olsnodes -n" の出力順序と異なる](#)
- [Document 1900144.1](#) [Grid Infrastructure 起動時の問題のトラブルシューティング](#)
- [Document 1581809.1](#) [Grid Infrastructure\(GI\)の起動に関する上位 5 個の問題](#)
- [Document 1590052.1](#) [RAC 環境におけるデータベースとインスタンスのパフォーマンスに関する上位 5 つの問題](#)
- [Document 1591042.1](#) [RAC クラスタ環境を安定させるために行う上位 11 事項](#)
- [Document 1559585.1](#) [ノードリポート/排除/予期しない CRS 再起動に関する問題 Top5](#)
- [Document 1581066.1](#) [RAC インスタンス停止の上位 5 個の問題](#)
- [Document 1556123.1](#) [\[マスターノート\] Automatic Storage Management \(ASM\)](#)
- [Document 2023755.1](#) [トラブルシューティング - ASM ディスクが発見/表示/検出されない問題](#)
- [Document 1753192.1](#) [\[マスターノート\] Oracle Recovery Manager \(RMAN\)](#)
- [Document 1672644.1](#) [RMAN リストアのパフォーマンス](#)

運用フェーズ

- [Document 1672500.1 RMAN バックアップのパフォーマンス](#)
- [Document 1736680.1 Recovery Manager\(RMAN\) の実行ログ採取方法](#)
- [Document 2454228.1 RMAN: クイック デバッキング ガイド](#)
- [Document 1671620.1 破損の検知と回避のためのベストプラクティス](#)
- [Document 1746539.1 オブジェクト破損時の対応: その1\(破損ブロックの確認\)](#)
- [Document 1746576.1 オブジェクト破損時の対応: その2\(破損ブロックの復旧\)](#)
- [Document 1746577.1 オブジェクト破損時の対応: その3\(原因調査のアプローチ\)](#)
- [Document 1635229.1 Oracle ブロック破損の対処](#)
- [Document 2311508.1 ORA-1578 / ORA-26040 NOLOGGING によるブロックの破損 - エラーの説明と解決策](#)
- [Document 2085365.1 EM Express - EM Express が開始できない](#)
- [Document 2355243.1 12.2.0.1 への移行後 Statistics Advisor の機能により SYSAUX 表領域が大きくなる](#)
- [Document 1609374.1 TFA コレクタ - 強化された診断情報収集のためのツール](#)
- [Document 2214907.1 SRDC - ORA-600 / ORA-700 / ORA-7445: 取得情報のチェックリスト \(バージョン 11g 以降\)](#)
- [Document 2305066.1 SRDC - 共有プールの ORA-4031: 提供する情報のチェックリスト\(バージョン 11g 以上\)](#)
- [Document 2224284.1 SRDC - ORA-4030: バージョン 11g 以降で収集する情報のチェックリスト](#)
- [Document 2320015.1 SRDC - その他の内部エラー: 取得情報のチェックリスト \(バージョン 11g 以降\)](#)
- [Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント >> Oracle データベース
>> データベース管理 >> SRDC - サービス・リクエスト・データ収集
>> パフォーマンス >> SRDC - サービス・リクエスト・データ収集
>> バックアップおよびリカバリ >> SRDC - サービス・リクエスト・データ収集
>> RAC >> SRDC - サービス・リクエスト・データ収集
>> ユーティリティ >> SRDC - サービス・リクエスト・データ収集](#)

▼Exadata

- [Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント >> エンジニアド・システム >> Oracle Exadata](#)
- [Document 1751269.1 Exadata V2 \(11.2\) 環境にて ASM から Storage Server のディスクの正常確認方法](#)
- [Document 1751221.1 Exadata: メンテナンス時の Storage Server 停止手順](#)
- [Document 1767029.1 Exadata: メンテナンス時の Storage Server 停止手順\(手動リバランスを伴う場合\)](#)
- [Document 1752477.1 Exadata メンテナンス時の Database Server 停止手順](#)
- [Document 1751963.1 Exadata V2 : Storage Server メンテナンス時の ClusterWare の起動方法](#)
- [Document 1751132.1 Exadata V2 : Exadata Database Machine ソフトウェアスタックの停止・開始の手順](#)
- [Document 1755633.1 Exadata : 定期的な RAID コントローラ の relearn \(完全放電と再充電\) について](#)

運用フェーズ

- [Document 1756103.1 Exadata V2: Infiniband Switch \(1.1.3-2 以降\) のバックアップ方法](#)
- [Document 1761962.1 Exadata 内コンポーネントのパスワード変更方法](#)
- [Document 1762354.1 Exadata: システムバックアップについて](#)
- [Document 1763597.1 \[Exadata\] NTP サーバー変更方法](#)
- [Document 1763620.1 \[Exadata\] DNS サーバー変更方法](#)
- [Document 1759847.1 Exadata: Storage Server にて手動での Disk の DROP と ADD を使用した Disk 交換手順](#)
- [Document 1769567.1 Exadata 環境で sundiag.sh を最新版へ更新する方法と利用方法](#)
- [Document 2143112.1 SRDC - EEST Linux ノードとセル・ハードウェア問題](#)

メンテナンスフェーズ

[Oracle Japan : Database 技術情報トップページ](#)

⇒[\[パッチ情報\]の各種リンク](#)

▼Database

- [Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント >> Oracle データベース >> インストール/アップグレード/パッチ適用 >> 各種パッチ適用](#)
- [Document 2413744.1 現在のデータベース・リリースのリリース・スケジュール](#)
- [Document 1754840.1 初心者のための Oracle Database パッチ](#)
- [Document 2358633.1 Oracle データベース - データベース・パッチ提供方式の概要 - 12.2.0.1 以降](#)
- [Document 2167996.1 Oracle データベース - データベース・パッチ提供方式の概要 - 12.1.0.2 以前](#)
- [Document 2289862.1 リリース・アップデートの概要と FAQ](#)
- [Document 1662538.1 Database, FMW, EM Grid Control, OCS ソフトウェア不具合修正ポリシー](#)
- [Document 2472637.1 "Oracle JavaVM Component Database PSU/RU" \(OJVM PSU/RU\) パッチの RAC ローリング・インストール・プロセス](#)
- [Document 2444979.1 FAQ & リファレンス: Oracle データベース・バージョン 12.1.0.1, 11.2.0.3 以前の推奨パッチおよびアクション - 2019 年 6 月以前に](#)
- [Document 1600068.1 最新バージョンの OPatch をダウンロードおよびインストールする方法](#)
- [Document 1965498.1 OPatch FAQ \(よくある質問\)](#)
- [Document 1962335.1 Oracle Home Relink \(再リンク\) FAQ \(よくある質問\)](#)
- [Document 1910189.1 OPatch でインストールされたパッチの My Oracle Support コンフリクト・チェッカーの使用法](#)
- [Document 2295739.1 データベース・プロアクティブ・バンドル・パッチの自動修正制御の永続性 - Automatic Fix Control Persistence \(FCP\)](#)
- [Document 2532085.1 データベース 19 プロアクティブ・パッチ情報](#)
- [Document 2495623.1 データベース 18 プロアクティブ・パッチ情報](#)
- [Document 2412708.1 データベース 12.2.0.1 プロアクティブ・パッチ情報](#)

メンテナンスフェーズ

- [Document 1950946.1 Datapatch: データベース 12c パッチ適用後の SQL 自動化](#)
- [Document 1581062.1 12c: 問い合わせ可能パッチ・インベントリに関するよくある質問\(FAQ\)](#)
- [Document 1770065.1 datapatch 実行時のログが作成されない](#)
- [Document 1931071.1 Datapatch 実行後に PDB プラグインまたはクローン DB が PDB_PLUG_IN_VIOLATION で違反を返す](#)
- [Document 1767358.1 RAC/Restart 環境へ個別パッチを適用する際の注意点](#)
- [Document 1729985.1 RAC 環境での OPatch によるパッチ適用方法について](#)
- [Document 2411545.1 GI/RAC/シングル インスタンス :OPatch コマンドのオプション"-all nodes" のお知らせ](#)
- [Document 2378597.1 ローリングパッチ - RAC の OPatch サポート](#)
- [Document 2242096.1 例: 12c GI PSU/個別パッチまたは DB 個別パッチをクラスタ環境で手動適用](#)
- [Document 1551323.1 Top 5 CRS Cluster パッチ適用の問題](#)
- [Document 1621610.1 ソフトウェア・パッチレベルおよび 12c Grid Infrastructure の OCR のバックアップ/リストア](#)
- [Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント >> Oracle データベース >> インストール/アップグレード/パッチ適用 >> SRDC インストール、パッチ適用、アップグレードで問題が発生した時の取得情報](#)

▼Exadata

- [Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント >> エンジニアド・システム >> Oracle Exadata](#)
- [Document 2232354.1 Exadata のパッチ適用の概要とパッチのテストの指針](#)
- [Document 2230605.1 Exadata データベース・マシンのソフトウェアとハードウェアのメンテナンス計画立案の手引き](#)

アップグレードフェーズ

[マニュアル] Database 製品マニュアル一覧

⇒ [「該当バージョン」](#) > [\[View Library\]](#) > [\[インストールとアップグレード\]](#)

▼Database

- [Document 1946305.2 インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント >> Oracle データベース >> インストール/アップグレード/パッチ適用 >> アップグレード/ダウングレード](#)
- [Document 2525559.1 Oracle 19c 情報](#)
- [Document 2417103.1 Oracle 18c 情報](#)
- [Document 2214480.1 Oracle 12c R2 \(12.2\) 情報](#)
- [Document 1558132.1 データベース・サーバーのアップグレード/ダウングレードの互換性マトリクス](#)
- [Document 1548853.1 マスターノート: データベースのアップグレード、移行](#)

アップグレードフェーズ

- [Document 1914121.1](#) [アップグレード前にパフォーマンス、結果不正、SQL 計画管理\(SPM\)の問題を回避するための考慮事項](#)
- [Document 2247601.1](#) [マスターノート: Oracle データベース 12c リリース 2 \(12.2\) データベース/クライアント インストール/アップグレード/移行 スタンドアロン環境\(非 RAC\)](#)
- [Document 1555382.1](#) [\[マスターノート\] スタンドアロン環境\(Non-RAC\)のデータベース/クライアント インストール/アップグレード/マイグレーション For Oracle 12c Release 1 \(12.1\)](#)
- [Document 2127402.1](#) [クライアント / サーバー 異なるバージョン間の互換性サポート・マトリクス](#)
- [Document 2526693.1](#) [12.2, 18c, 19c へのデータベースのアップグレードが SYS.DBMS_STATS の ORA-01422, ORA-06512 で失敗する](#)
- [Document 2438497.1](#) [Oracle 18c - マルチテナント・アーキテクチャ Oracle データベース 12.1.x.x から 18.x.x.x への手動アップグレードのチェックリスト](#)
- [Document 2427049.1](#) [Oracle 18c - 非 CDB Oracle データベース 18c への手動アップグレードのチェックリスト](#)
- [Document 2431246.1](#) [Oracle 18c - DBUA を使用する Oracle Database 18c \(18.x\) のアップグレードのチェックリスト](#)
- [Document 2449347.1](#) [Oracle 18c - サイレント・モードの DBUA](#)
- [Document 2438525.1](#) [Oracle GI と DB を 18c にアップグレードする前、または、前のリリースにダウンロードする前に適用するパッチ](#)
- [Document 2427049.1](#) [Oracle 18c - 非 CDB Oracle データベース 18c への手動アップグレードのチェックリスト](#)
- [Document 2431246.1](#) [Oracle 18c - DBUA を使用する Oracle Database 18c \(18.x\) のアップグレードのチェックリスト](#)
- [Document 2461896.1](#) [18c で PDB レベルの複製のステップバイステップ例](#)
- [Document 2241072.1](#) [非 CDB Oracle データベース 12c リリース 2 \(12.2\) への手動アップグレードのチェックリスト](#)
- [Document 2247604.1](#) [プラグブル・データベース\(PDB\)を 12.2 に順次アップグレードする方法](#)
- [Document 2241097.1](#) [DBUA を使用し Oracle データベース 12c リリース 2 \(12.2\) にアップグレードする際のチェックリスト](#)
- [Document 2241092.1](#) [マルチテナント・アーキテクチャ Oracle データベース 12.1 から 12.2.x.x への手動アップグレード・チェックリスト](#)
- [Document 2212466.1](#) [12c ocssd.bin メモリ/CPU 使用率が高い](#)
- [Document 2150728.1](#) [12c へのアップグレード後、'Global Cache Blocks Lost' や 'gc blocks lost' 待機が不正に増加](#)
- [Document 2278333.1](#) [12.2:MGMTDB \(GIMR Database\) が正しく構成されない](#)
- [Document 2025219.1](#) [Oracle Clusterware \(CRS/GI\) と データベース、ASM の バージョン互換性について](#)
- [Document 1682290.1](#) [Oracle クラスタウェア \(CRS または GI\) ローリングアップグレード](#)
- [Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント >> Oracle データベース >> インストール/アップグレード/パッチ適用 >> SRDC インストール、パッチ適用、アップグレードで問題が発生した時の取得情報](#)
- [Document 2104301.1](#) [SRDC - アップグレードの問題のデータ取得](#)

アップグレードフェーズ

[Document 2031008.1](#) [SRDC - ダウングレードの問題のデータ収集](#)

▼Exadata

[Document 1946305.2](#) [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント >> エンジニアド・システム >> Oracle Exada](#)

[Document 2462963.1](#) [dbnodeupdate.sh と dbserver.patch.zip: DBNodeUpdate ユーティリティと patchmgr を使用して Exadata Storage Server Software の更新](#)

本資料は Web でも公開しています。どうぞご利用下さい。

オラクルナレッジ活用ガイド

検索

第 05 版: 2019 年 05 月

作成者: 日本オラクル株式会社 カスタマーサポートサービス統括

本資料の情報は 2019 年 05 月現在のものです。

本資料は予告無しに変更されることがあります。

Oracle は Oracle Corporation の登録商標です。

本資料の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

Copyright © 2019 Oracle Corporation Japan. All Rights Reserved.

無断転載を禁ず